

川崎製鉄，九州石油，日商岩井，日本移動通信（IDO），富士銀行といった社名のうち，本書の主要な読者である大学生のみなさんはいくつを知っているだろうか。これらは，いずれも筆者ら（板垣・平野）が大学生であった2000年には存在していた大企業である。しかし，これらの企業はその後の業界再編に伴い，現在では異なる社名の企業になっている。こうした動きは1991年のバブル景気崩壊以降に活発化したものであり，この時期，日本の産業・企業は劇的に変貌していったのである。

バブルの崩壊は，多くの日本国民の感覚にも大きな変化をもたらした。すなわち日本国民の多くは，バブル崩壊後のおよそ20年あまりの間，不況が続いている感覚を抱いている。数年前から少なからぬ大学生が口にする「バブルの時代を経験してみたかった」という言葉は，その表れであろう。彼・彼女らは生まれたときから日本経済の成長率が低迷している状況しか経験しておらず，それゆえ華やかなバブルの時代にあこがれるという。実際にはバブル崩壊後も日本経済は好不況の波を繰り返してきたわけだが，失業率・非正規社員数・予想年金受取額など，とりわけ消費者・被雇用者に関する多くの指標が，彼・彼女らの，そして多くの日本人の，実感を裏づけている。

その一方で，私たちの暮らしは，バブル以前と比べ，ある側面において「豊か」になった。現在，高校生以上の日本人の多くが自分の携帯電話を所有しているし，消費に占める生活必需品・耐久消費財の割合は年々減少し，代わりにサービスやレジャーの割合が年々上昇している。果たして私たちは，1990年代，2000年代を経て，

貧しくなったのであろうか、それとも豊かになったのであろうか。

同じような疑問は、日本の産業・企業にもあてはまる。先に述べたようにバブル崩壊後に業界再編が進展し多くの産業・企業が変貌を遂げただけでなく、日本の産業・企業の競争力の相対的な低下も問題視されている。たしかに、日本企業の製品は一部で「ガラパゴス」と揶揄され、多くの産業で厳しい国際競争にさらされている。また、多くの企業が、バブル崩壊後の国内外の競争の厳しさから構造転換を余儀なくされるとともに、雇用形態を変化させざるをえなくなった。そして、それが雇用環境の悪化に、ひいては日本人の不安感につながっている。

その反面で、近年の金融緩和や円安の影響もあり、最高益を記録する日本企業も数多く存在する。また、相対的にシェアを下げたとしても、現段階で日本企業が世界有数の地位を維持している産業も少なくない。果たして日本の産業・企業は衰退しているのだろうか、それとも質を変化させただけで依然として強靱な存在なのであろうか。

本書は、日本の主要産業・企業が現在、どのような状況に置かれているのか、そしてどのような強みや課題を抱えているのかを、そこに至るまでの歴史的な視点を交えながら明らかにするものである。とくに社会人になったばかりのビジネスパーソン、就職を控えたあるいはこれから日本の産業・企業について専門的に学ぼうとしている学生が手に取ることを意識して書かれているが、それ以外の日本の産業・企業について興味・関心を抱いているすべての人にとっても、その知識欲を十分に満たすものであると考えている。

なお本書は、くしくも共編者である橘川武郎先生の一橋大学退官を目前とした時期に刊行されることになった。橘川先生は2015年3月に予定されているご退官まで、青山学院大学、東京大学、一橋大学にて教鞭をとり、多くの大学生・大学院生の教育に従事された。

本書の執筆者の多くは、このいずれかの大学、もしくは橘川先生が現在会長を務められている経営史学会等を通じて、先生よりさまざまな指導を受けた。こうした執筆者が集まり、先生の退官に際した時期に先生と一緒に本書を刊行できることを嬉しく思うとともに、この場を借りて先生の学恩に感謝申し上げたい。

最後に、有斐閣の柴田守さん、得地道代さんのご厚意に心から感謝の意を表したい。本書の構想や構成に関しても多くの助言をいただき、企画から出版に至るまで大変お世話になった。本書が幅広い産業分野をカバーした分だけ執筆者の数も多くなり、編集に際しては大変なご苦勞をおかけした。本書の刊行が結果的には（橘川先生の退官を記念するような時期になったという意味で）「ほどよく」遅れながらも、無事に出版に至ったのはお二人の多大なるご支援のおかげである。厚くお礼申し上げる次第である。

2014年秋

執筆者を代表して 板垣 暁・平野 創

橘川 武郎 (きっかわ・たけお) 編者, 序章・第8章・第9章・終章

一橋大学大学院商学研究科教授

●研究分野・テーマ 日本経営史, エネルギー産業論

●主要著作 『日本電力業発展のダイナミズム』(名古屋大学出版会, 2004年)。『日本のエネルギー問題』(NTT出版, 2013年)。

板垣 暁 (いたがき・あきら) 編者, 第1章・第4章

北海学園大学経済学部准教授

●研究分野・テーマ 1960~70年代日本の対自動車安全・環境規制政策

●主要著作 「復興期外国車輸入をめぐる意見対立とその帰結」(『経営史学』第38巻第3号, 2003年)。「日本における自動車排出ガス規制の成立過程」(『社会経済史学』第72巻第4号, 2006年)。

生島 淳 (しょうじま・あつし) 第2章

高知工科大学マネジメント学部専任講師

●研究分野・テーマ 日本のビール産業経営史

●主要著作 『飲料業界のパイオニア・スピリット』(芙蓉書房出版, 2009年)。「企業家に学ぶ日本経営史」(共編, 有斐閣, 2011年)。

山内 雄気 (やまうち・ゆうき) 第3章

同志社大学商学部助教

●研究分野・テーマ 戦前期着物・ファッションビジネスの歴史

●主要著作 「1920年代の銘仙市場の拡大と流行伝達の仕組み」(『経営史学』第44巻第1号, 2009年)。「女子高等教育による新しい社会と家庭の実現」(橘川武郎・島田昌和・田中一弘編著『渋沢栄一と人づくり』有斐閣, 2013年)。

池元 有一 (いけもと・ゆういち) 第5章

国士舘大学経営学部准教授

●研究分野・テーマ 日本のコンピュータ産業史

●主要著作 『日本の情報通信産業史』(分担執筆, 有斐閣, 2011年)。「戦後復興期の企業行動」(分担執筆, 有斐閣, 2008年)。

平野 創 (ひらの・そう) 編者, 第6章・第7章・第14章

成城大学経済学部准教授

●研究分野・テーマ 戦後の化学産業史と産業政策

●主要著作 『化学産業の時代』(共著, 化学工業日報社, 2011年)。『出光興産の自己革新』(共著, 有斐閣, 2012年)。

大島 久幸 (おおしま・ひさゆき) 第10章

高千穂大学経営学部教授

●研究分野・テーマ 戦前期の総合商社

●主要著作 “General trading companies in the interwar period,” (*Japanese Research in Business History*, vol. 30, 2013)。「両大戦間期日豪貿易商社の金融力」(『三井文庫論叢』第47号, 2013年)。

稲葉 和也 (いなば・かずや) 第11章

山口大学大学院技術経営研究科教授

●研究分野・テーマ コンビナート, 地域経済

●主要著作 『石油化学産業と地域経済』(分担執筆, 山川出版社, 2002年)。「コンビナート統合」(共著, 化学工業日報社, 2013年)。

齊藤 直 (さいとう・なお) 第12章・第13章

フェリス女学院大学国際交流学部准教授

●研究分野・テーマ 両大戦間期の資本市場・企業金融

●主要著作 『現代日本経済 第3版』(共著, 有斐閣, 2011年)。「戦時経済下における資本市場と国策会社」(『経営史学』第43巻第4号, 2009年)。

宇田 理 (うだ・おさむ) 第15章

日本大学商学部准教授

●研究分野・テーマ 日米の情報通信ビジネス

●主要著作 『日本の情報通信産業史』(分担執筆, 有斐閣, 2011年)。「コンピュータと通信の融合と第3次産業革命に関する一考察」(『早稲田商学』第429号, 2011年)。

加藤 健太 (かとう・けんた) 第16章

高崎経済大学経済学部准教授

●研究分野・テーマ 近現代日本経営史

●主要著作 『ケースに学ぶ日本の企業』(共著, 有斐閣, 2013年)。「三菱商事と安治川鉄工所」(『社会経済史学』第79巻第4号, 2014年)。

序章

なぜ学ぶのか、いかに学ぶのか

I

本書のねらいと特徴

- | | | |
|---|----------------------|---|
| 1 | 本書のねらい..... | 1 |
| 2 | 経済成長の鈍化と産業構成の変化..... | 2 |
| 3 | 企業の動向への着目..... | 5 |
| 4 | 故きを温ね新しきを知る..... | 5 |
| 5 | 産業史研究の専門家による執筆..... | 6 |

第1部 消費財製造業

第1章

食 品

10

冷凍食品事業のか熟状況

- | | | |
|---|---|----|
| 1 | 日本人の食生活の変化..... | 11 |
| | ●はじめに | |
| 2 | 食品産業の規模..... | 13 |
| | ●概 観 | |
| 3 | 冷凍食品の成長と成熟化..... | 14 |
| | ●歴 史 | |
| | 日本での冷凍食品事業の誕生 (14) 冷凍食品事業
の再開と伸び悩み (16) 冷凍食品市場の拡大 (17)
商品開発の進展と急成長 (18) 国内生産の停滞
(19) | |
| 4 | 市場の回復と抱える不安..... | 20 |
| | ●現状と課題 | |
| | 冷凍食品の現状 (20) 冷凍食品産業の課題 (23) | |

M&A とグローバル競争時代への突入

- 1 消費の多様性と熾烈な競争 28
 ●はじめに
- 2 清涼飲料とは、酒類とは 29
 ●概要
 清涼飲料の定義・分類とあゆみ (29) 酒類の定義・分類 (30)
- 3 ビール産業の発展と企業間競争 31
 ●歴史と現状
 ビール消費の伸長——戦後復興期～高度成長期 (31)
 低成長への対応——安定成長期 (35) 波乱の時代に突入——バブル崩壊以降 (38)
- 4 ブランドは国境を越えて 43
 ●展望と課題

アパレル・メーカーの台頭

- 1 アパレル・メーカーの登場 47
 ●歴史
 はじめに (47) アパレル・メーカーの台頭と百貨店 (47) レディース市場の変化——多様な消費者への対応 (50) メンズ市場の変化——VAN プームとレナウンのマーケティング (51) 専門店の盛衰とアパレル・メーカー (52) DC ブランド (53) まとめ (54)
- 2 製造小売 (SPA) を超えて 56
 ●現 状
 SPA の登場 (56) アパレル小売系 SPA (56)
 アパレル・メーカー系 SPA (58)
- 3 オンライン販売と海外 SPA のもたらす変化 60
 ●課題と解決策

日本車はシャンパン・ファイトを続けられるのか

1 国内外でトップを走る自動車産業 68

●はじめに

2 日本の自動車産業はいかに走ってきたのか 70

●歴史

技術力の向上と国内市場の伸長 (70) 石油危機による転換と輸出の増加 (71) 貿易摩擦への対応と国内自動車市場の変化 (71) バブルの崩壊と国内自動車産業の低迷 (72) 日本自動車産業の復活 (73) 世界同時不況の影響とその後の自動車産業 (73)

3 いかにしてトップを走り続けるか 74

●現状と課題

国内市場の動向と課題 (74) 先進国市場の動向と課題 (76) 新興国市場の動向と課題 (78) 国際的な業界編成 (80)

多様な商品と戦略

1 急成長する複合産業 87

●歴史

電機・電子産業の概要 (87) 高度経済成長期 (1955~73年) (87) 石油危機以降の安定成長期 (1973~84年) (90) プラザ合意とバブル崩壊 (1985~90年) ——貿易摩擦と円高 (92)

2 ピンチとチャンスの混在 96

●現状

家電製品——テレビ事業の赤字転落 (96) 半導体——韓国勢との価格競争に敗退 (99) 重電機器——インフラ事業に可能性を見出す (100)

3 ヒット商品、新興国市場、組織 101

●課題

ヒット商品の開発 (101) 新興国市場の開拓 (101)

組織の再編成——多角化、選択と集中 (102)

- 4 顧客とのコミュニケーション 103
●解決策

第1部の練習問題 (考えてみよう) 106

第2部
素材・エネルギー産業

第6章 鉄 鋼 108

長期間にわたり国際競争力を維持

- 1 成熟すれども衰退せず 109
●概 観
基幹産業としての鉄鋼業 (109) 世界の中での地位 (110) 業界再編の動き (111)
- 2 高炉法と電炉法の2つの製法 113
●生産プロセス
高炉法による生産 (113) 電炉法による生産 (117)
- 3 早期の成長と競争力の維持 119
●歴 史
戦後復興から高度成長へ (1945~73年) (119) 安定成長への移行と円高による危機 (1973~85年) (120) 長期間の低迷とその後の躍進 (1986年以降) (121)
- 4 いかに国際競争へ対応すべきか 123
●課題と期待
原料高騰などの諸問題 (123) 高付加価値製品の維持・強化への布石 (124) 環境技術への期待 (126)

次世代の主導産業候補

- 1 高まりつつあるその役割 130
 - 概 観

化学産業の特徴とその製品 (130) 日本における化学産業の地位 (132) 化学産業の時代 (134)
- 2 強い中規模企業 135
 - 企 業

生産工程による分類 (135) 収益性の高い企業 (136)
- 3 構造不況からの脱却と競争力構築 138
 - 歴 史

石油化学工業の誕生と成長 (138) 構造不況とその対応 (139) 躍進する機能化学企業 (140)
- 4 劣位克服の必要性 142
 - 課題と解決策

基礎製品における競争力強化の必要性 (142) 高収益化戦略の必要性 (144)
- 5 日本経済・地球環境への貢献 145
 - 期 待

日本経済への貢献 (145) 地球環境への貢献 (146)

自律的経営の再生

- 1 東京電力・福島第一原子力発電所事故の衝撃 151
 - はじめに
- 2 民間活力の重視 152
 - 歴 史

日本電力業産業史の時期区分 (152) 9電力体制の成立 (153) 9電力体制の「黄金時代」(156) 石油危機のトラウマと業界の変質 (157) 原子力発電の光と影 (159) 頓挫した自由化と残された課題 (161)

3	発送電分離と全面自由化.....	161
	●現状と課題	
	発送電分離のメリットとデメリット (161)	全面自由化と電力会社間競争 (164)
4	電力改革の方向性.....	165
	●おわりに	
	電力業の産業体制変革の方向性 (165)	国策民営方式の矛盾 (166)
	原子力発電事業の分離・国営化 (167)	

第9章

石 油

170

ナショナル・フラッグ・オイル・カンパニーの形成

1	石油産業が直面する問題.....	171
	●はじめに	
	急減する石油製品需要 (171)	相次ぐ製油所の縮小計画 (171)
	エネルギー・セキュリティの根幹を揺るがす事態 (172)	競争力の重要性 (174)
	世界石油企業上位50社ランキングに登場しない日本 (174)	
2	石油産業の脆弱性.....	175
	●歴史とその帰結	
	日本石油産業の第1の弱点——上流と下流の分断 (175)	日本石油産業の第2の弱点——石油企業の過多・過少 (176)
	下流部門での統合の進展 (178)	
3	現実的な脆弱性克服策.....	180
	●問題解決への展望	
	基本的な脆弱性克服策とその問題点 (180)	現実的な2つの道 (181)
	上流部門の中核的企業 = INPEX 帝石の成長 (183)	
4	ナショナル・フラッグ・オイル・カンパニーへの途....	185
	●おわりに	

第3部 サービス産業

第10章 商 社

192

総合商社の新たな展開

- 1 総合商社とは 193
 - はじめに
- 2 10大総合商社体制の成立と崩壊 194
 - 歴 史
 - 戦後10大総合商社体制の成立（194） 商社冬の時代—9大商社体制へ（195） 9大商社体制の崩壊—イギリス商社との比較（197） 商社夏の時代（201）
- 3 総合商社はどこへ行くのか 204
 - おわりに

第11章 住 宅

208

政策の影響を受けながら生活に深くかかわるビジネス

- 1 日本における住宅産業 209
 - 現 状
 - プレハブ住宅産業は日本独自のビジネス・モデル（209） 在来工法と工業化住宅（212）
- 2 住宅産業の変遷 213
 - 歴 史
 - 戦後の復興期（1945～60年）（213） 高度経済成長期（1960～73年）（215） 石油危機後の停滞期（1974～85年）（218） バブル経済期（1985～91年）（219） バブル経済の崩壊と失われた10年、世界同時不況後の停滞期（1991～2013年）（220）
- 3 住み方の多様化と今後の方向性 222
 - 課 題
 - 長期優良住宅の推進（222） ライフスタイルに応じたサービスの提供とスマート・ハウス（225） リフ

ホーム事業 (226)

- 4 今後の住宅産業に求められる人材 227
●結 語

第 12 章 銀 行 230

企業のメインバンクから家計のメインバンクへ

- 1 日本の銀行が抱える問題 231
●はじめに
- 2 規制下における規模拡大競争 232
●戦後の金融システムと銀行経営
高度成長期における金融システムの特徴 (232) 金
融規制と銀行経営 (234) メインバンク・システム
(237)
- 3 金融自由化による経営環境の変化と銀行経営 238
●1970年代以降の展開
金融自由化の進展 (238) 企業・銀行関係の変化
(240) バブル経済と銀行経営 (242) 不良債権
問題の発生と長期化 (243) 金融ビッグバンと業界
再編 (244)
- 4 新たなビジネス・モデルを模索する銀行 247
●現状と展望

第 13 章 保 険 251

家計保険を中心とした成長から市場縮小局面へ

- 1 保険と保険会社の役割 252
●概 要
- 2 家計保険を中心とした市場拡大 253
●損害保険業の戦後史
損害保険業の時期区分 (253) 火災保険中心の時期
(1945年～60年代初頭) (254) 自動車保険中心の
時期 (1960～70年代) (256) 積立型保険の躍進
(1980年代) (259) 多様なリスクへの対応 (1990
年代～) (260)

- 3 市場の縮小への対応を模索する損害保険会社 261
- 現状と展望
- 自由化の進展と業界再編 (261) 顧客囲込みの進展 (264) 損害保険業の課題 (266)
- 4 営業職員による販売から多様なチャネルへ 266
- 生命保険の現状と課題

第14章 鉄 道

270

本業を中心とした多角的なビジネスの展開

- 1 運輸業で高い割合を占める鉄道 271
- 概 観
- 世界有数の鉄道大国 (271) 運輸の中での鉄道の地位の変化 ①旅客 (272) 運輸の中での鉄道の地位の変化 ②貨物 (274)
- 2 国有鉄道による幹線網の構築と私鉄型ビジネス・モデルの誕生 276
- 歴 史
- 鉄道各社の分類 (276) 日本国有鉄道・JRの歴史 (278) 私鉄(民鉄)の歴史 (280) 私鉄型ビジネス・モデルの誕生 (282)
- 3 競争力の継続的向上と地域交通問題 283
- 現状と課題
- JRにおける多角化の推進 (283) 地域公共交通問題とその再生事例 (285) 今後の期待と新たな事業展開 (287)

第15章 携 帯 電 話

290

新たな生活インフラ基盤の登場

- 1 日本の携帯電話産業の独自性 291
- 概 観
- 通信インフラから生活インフラへ (291) ガラパゴス化の懸念 (291)
- 2 携帯電話産業の生成と発展 292
- 歴 史

自動車電話からのスタート（1948～85年）（292）
 外圧による市場開放（1985～90年）（294） 端末小型化競争とドコモの誕生（1989～92年）（296） 第2世代携帯ビジネスの勃興と業界再編（1993～99年）（298） iモードの開発と第3世代携帯（1999～2004年）（301）

- 3 スマートフォンの登場と業界変容 304
 ●現状と課題
 iモードの進化とスマートフォンの登場（2004年～現在）（304） 新たな生活インフラへの進化（308）

第16章

コンテンツ

312

ルフィは日本経済の救世主になれるか

- 1 なぜアニメを取り上げるのか 313
 ●問題意識
 何をどう考えるか（313） キャラクター・ビジネスの収益モデル（314）
- 2 拡大するキャラクター・ビジネス 316
 ●歴史
 テレビアニメ制作の胎動（316） 儲からないアニメ制作（316） キャラクター商品ありきの番組企画（317） 海賊版と著作権管理（319）
- 3 変貌するアニメ・ビジネス 320
 ●現状
 キャラクター・ビジネスの変貌——モノからコトへ（320） あふれるモノ（321） ひろがるコト（322）
- 4 求められる“ルーキー”の登場 324
 ●課題と発展の方向性
 キャラクターの「定番」化（325） なぜ“ルーキー”が登場しないのか（326） 次世代のアニメを創る“ルーキー”育成に向けた試み（327） 根源的なコンテンツを生み出す“ルーキー”への期待（328）

- 1 日本経済失速の根本原因.....333
 2 日本経済の再生と「新型日本的経営」.....336

索引.....339
 事項索引 (339) 人名および企業・商品名等索引 (349)

Column 一覧

- ① 石屋製菓の「白い恋人」 21
 ② 「新キリン宣言」と「のどごし〈生〉」の発売 41
 ③ 東京ガールズコレクション 62
 ④ カルロス・ゴーン 81
 ⑤ EMS 98
 ⑥ 大型高炉改修技術のイノベーション 117
 ⑦ クラレ、受け継がれる大原孫三郎の信念 141
 ⑧ 電力の鬼、松永安左エ門 155
 ⑨ 民族系石油会社の雄、出光佐三 187
 ⑩ 戦前における商社の事業投資——金子直吉と安川雄之助 202
 ⑪ 既存住宅の流通促進を目的に発足した優良ストック住宅推進協議会 224
 ⑫ 1980年代における金融商品の多様化 242
 ⑬ 保険商品で環境対策？ 265
 ⑭ エキナカ——改札内がおしゃれな商業空間に 285
 ⑮ 携帯電話に税金がかかる？ 309
 ⑯ 青年を魅了し、世紀をまたぐロングセラーとなった『機動戦士ガンダム』 324

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

● 事項索引 ●

● アルファベット

ASEAN 79
 BIS 規制 244
 BRICS 78, 102
 CO₂ 排出量 → 二酸化炭素の排出量
 DC ブランド 53
 DRAM 94, 99
 EMS 98
 e コマース〔電子商取引〕 305
 FA 102
 IC 91, 94
 IC カード乗車券 284
 IJPC 問題 196
 IMV 79
 IT 機器 → 情報通信機器
 LCA〔ライフサイクル・アセスメント〕 147
 LD 転炉 120
 M&A 28, 42, 247, 266
 ME 革命 90
 MOSS〔市場志向型分野別〕協議 294
 NAND 型フラッシュメモリ 100
 OEM 82
 PB → プライベート・ブランド
 POS〔販売時点情報管理〕 60
 ROA〔総資産利益率〕 335
 ROE〔株主資本利益率〕 335
 SPA〔製造小売〕 47, 53, 56
 アパレル小売系—— 56
 アパレル・メーカー系—— 56,
 58

海外—— 63
 国内—— 56
 セレクトショップ型—— 57
 VTR 93, 101

● あ 行

アイビー・ルック 51
 赤字主体〔赤字部門〕 231, 232,
 238
 アジア市場 78
 アジア通貨危機 79
 圧延工程 116, 117
 アニメ 313
 ——制作会社 314
 アニメーター 327
 アパレル産業 47
 アパレル・メーカー〔製造卸〕 47,
 48
 アフターサービス 145, 225
 アメリカ型企業経営 335
 安全問題 71
 安定成長期 2
 イギリス商社 198
 イージーオーダー 48
 委託仕入れ〔委託取引〕 48, 49, 53
 1号機輸入・2号機国産 88
 一時払養老保険 242
 一次流通 315
 インフラ事業 → 社会基盤関連事業
 飲料 28
 ——市場の多様化 30
 失われた10年 220, 333
 失われた20年 333

- 薄型テレビ 96
 運賃改定〔値上げ〕 279, 280
 運輸業 272
 営業職員 266
 液 晶 134, 141
 駅スペース活用事業 284
 エコカー補助金 75
 エチレンセンター 132, 135, 136
 エネルギー基本計画 152
 エネルギー自給率 159
 エネルギー・セキュリティ〔エネルギー
 ー安全保障策〕 165, 172, 180
 沿線開発 282
 円 高 121
 追い貸し 244
 大型スーパー 17
 大阪万国博覧会 292
 大手私鉄 277, 280
 温故知新 6
 オンライン販売 60
 オンライン・モール 61
- か 行**
- 海外展開〔海外移転, 海外市場開拓,
 海外進出, 海外生産シフト〕
 19, 42, 64, 76, 80, 93, 102, 249,
 266, 308
 外国為替法 234
 海上保険〔マリン〕 253, 254
 海水淡水化RO膜 145
 海賊版 319
 買取り制度 164
 価格競争 23, 80, 97, 99, 101, 219,
 234, 261, 295
 化学産業 130
 ーの下流部門 132, 135, 136
 ーの上流部門 132, 135, 136
 価格性能比 89, 103
 化学製品 132, 136
 家 計
- ーの資産選択 232
 ーのメインバンク 248
 ー保険 253, 256
 加工食品 13
 火災保険 254
 貸付信託基金〔ビッグ〕口座 242
 火主水従 88, 157
 過剰債務問題 243
 寡占(構造) 31, 123, 144
 過疎化 285
 カタログ通販 61
 割賦販売 282
 家電〔家庭用電気製品〕 87, 88, 92,
 96, 102
 ー販売網 89
 ーメーカー 87, 96, 103
 ー量販店 94, 103
 デジタルー 96, 98
 株 式 233
 株主重視 335
 株主利害 335, 337
 下方スパイラル 181
 貨 物 272, 274
 ガラケー 292, 308
 カラーテレビ 92, 93
 ガラパゴス化 292
 借入依存度 241
 下流部門 →石油産業の下流部門
 火力発電 88
 ー用燃料 157
 カルテル 158
 環境対応車 77
 環境配慮型住宅 225
 環境問題〔地球温暖化問題〕 71,
 147, 265, 287
 韓国企業 124
 乾式組立構造 210
 幹線鉄道網 278
 缶ビール 35, 38
 官民協調 159

- キー・アニメーター 327
- 企画提案型住宅 219, 220
- 機関投資家 198
- 企業間競争 →競争
- 企業金融 231
- 企業再生ファンド 247
- 企業再編 →業界再編
- 企業集団 194
- 企業成長 334
- 企業内国際分業 97
- 企業の資金調達 233, 240
- 企業分割 36
- 企業保険 253
- 危険〔保険事故〕 252
- 技術開発 143
- 技術提携 82, 88, 91
- 技術導入 120
- 技術流出 125
- 規制緩和 178, 181
- 既製服 47
- 基礎製品 132, 136, 142
- 既存住宅市場 223, 224, 228
- 機能化学製品 134
- 規模の経済 89
- キャラクターズ・ブランド 53
- キャラクターの定番化 325
- キャラクター・ビジネス 313, 317, 319, 321
- キャリア 306, 308
- 9大商社体制 197
- 9電力体制 153, 155
- 業界再編〔企業再編, 再編〕 80, 111, 194, 197, 200, 221, 261
- 競争〔企業間競争〕 28, 31, 334
 - 制限 234
 - の激化 24
- 業務提携 82
- 業務分野規制 234, 243, 245
- 巨大ロボットアニメブーム 318
- 銀行 231
- 合併 245
- 経営 238, 241, 245
- 中心の金融システム 232
- 離れ 241, 243
- 窓販 267
- 企業・—関係 237, 247
- 金融機関 231, 252
- 金融規制 234
- 金融コングロマリット 245
- 金融システムの機能不全 244
- 金融自由化 239, 242
- 金融商品 242
- 金融の機能 231, 252
- 金融ビッグバン 244
- 金融プラットフォーム 305
- 金利規制 234
- クーラー〔ルームエアコン〕 92
- クルーズトレイン 288
- クレジットカード・サービス 305
- 黒字主体 231
- クロロブレンゴム 143
- 経営者企業 334
- 経済主体 231
- 経済成長率 2
- 傾斜生産方式 119
- 携帯電話 291
 - の普及 297
 - への課税 309
 - カメラ付き— 302
- 系統運用能力 163
- 軽量気泡コンクリート・パネル〔ALC〕 216
- 軽量鉄骨低層戸建て 210
- 原子力開発 158
- 原子力三法 159
- 原子力発電(所)〔原発〕 91, 100, 152, 159, 165, 166
- 原子力ルネサンス 160
- 現地生産 71, 93, 94
- 原油処理能力 172

原料価格の高騰 23, 123
原料劣位 142
公営鉄道 276, 277
郊外電車網 281
公害問題 146, 158
工業化住宅 209
工業化住宅性能認定制度 217, 221
工業化住宅性能評定制度 221
公共住宅 214
工業生産住宅等品質管理優良工場認定
制度 217
公共輸送機関 274
航空 272
工場生産住宅 210
公設民営 287
構造不況 139
高速鉄道 271
交通弱者 286
公的資金 245
高度(経済)成長 2, 87, 238
高付加価値(化, 製品) 72, 109,
124
小売業 284
高炉大手5社体制 113
高炉改修技術 117
高炉法 113, 119
顧客の固定化 264
国営鉄道 278
国債 238
——保有の機会損失 239
国際競争力 103, 174, 231
国際的食品メジャー 42
国際標準(規格) 298, 299, 302
国際ローミング 299
国策民営方式 160, 167
国内製造拠点の閉鎖 146
コスト削減型技術 121
護送船団方式〔護送船団的状况〕
178, 234, 245
固定電話 291

コミットメント・ライン 247
コモディティ化 97, 98
コラボレーション 322
コールド・チェーン構想 16
コンテンツ 313, 328
コンビナートの高度統合 142, 186
コンビニエンス・ストアのスーパーマ
ーケット化 24

● さ 行

在庫リスク 49
財政赤字 238
再生可能エネルギー利用発電 163
最低保証使用料〔ミニマム・ギャラン
ティ〕 327
財テク 197
財閥系商社 194
再編 → 業界再編
作品と商品の逆転 318
サービス経済化 4
産 業
——基礎資材 275
——の化学化 134, 140
——の空洞化 94
——融合 309
国内総生産の——別構成 4
3C 70
参入規制 234
シェール・ガス 142
事業投資 196, 201, 202, 204
事業費率 261, 264
事業リスク 238
資金融通 231
資源メジャー 123, 204
嗜好の多様化 37, 40
嗜好品 28, 43
資産市場 242
自主企画商品 → プライベート・ブラ
ンド
市場シェアの変動 31

- システム化 91, 258
- 私鉄〔民鉄〕 276-278, 280
 —のビジネス・モデル 282
- 自動車 272, 275
 —需要の減少 75
 —の価格 79
 —の排出ガス問題 71
 —向けの鋼材 124
- 自動車産業 68, 96
 —の海外移転 80
- 自動車損害賠償責任保険〔自賠責保
 険〕 256
- 自動車電話 292, 294
- 自動車保険 256, 260, 264
- 資本金企業 336
- 資本市場 198, 240, 335
- 資本提携 82
- 社会基盤関連事業〔インフラ事業〕
 100, 102
- 社債 233, 240, 247
- 収益源の多様化 317, 321
- 従業員利害 335, 337
- 就業者数の第一・二・三次産業別構成
 4
- 集合住宅 220
- 住生活基本法 222
- 集積回路 90
- 10大総合商社体制 195
- 住宅借入金等特別控除制度〔住宅ロー
 ン減税制度〕 221
- 住宅建設10カ年計画 214
- 住宅産業 209, 211
- 住宅取得控除制度 221
- 住宅ストック 222
- 住宅政策 212
- 住宅展示場 210
- 住宅の品質確保の促進等に関する法律
 〔品確法〕 221
- 住宅融資専門会社 221
- 住宅ローン 216, 223
- 重電機（器） 87, 88, 91, 101
- 重電メーカー 88, 100
- 10電力体制 153
- 主食の多様化 12
- 酒税法改正 40
- 酒類 30
- 純保険料 261
- 省エネ技術 126
- 傷害保険 260
- 小額決済 305
- 使用許諾交渉 326
- 証券会社 242
- 少子高齢化 40, 285
- 商社 193
 —金融 196
 —斜陽論 195
 —夏の時代 201
 —の株式時価総額 199
 —の再編 194, 197, 200
 —・冬の時代 196
 メーカーの—離れ 196
- 使用済み核燃料 167, 168
- 消費市場の縮小 40
- 消費者と生産者のコミュニケーション
 103
- 消費地精製主義 171, 176
- 情報通信インフラ 291, 304
- 情報通信機器〔IT機器〕 87
- 情報通信産業 95
- 消耗品 145
- 乗用車 70
 —の保有期間 75
 国内—の新規登録台数 75
- 上流部門 →石油産業の上流部門
- 食生活の変化 11
- 食の安全性 20
- 食品加工業 13
- 食品工業 13, 28
- 食品産業 11, 13, 25
- 食品製造業 13

- 女性の洋装化 50
 自律的経営 165
 白黒テレビ 93
 白物家電 99, 101, 102
 人為的低金利政策 235
 新興国(市場) 78, 99, 100, 102,
 227
 シンジケート・ローン 247
 新ジャンル 40
 新種保険 260
 新電電〔NCC〕 294
 水産会社 16
 衰退産業 109
 垂直統合 96, 163, 175, 180, 185
 水平統合 180
 水平分業 96
 スーパー 301 条 295
 スマイル・カーブ 98
 スマート・ハウス 225
 スマートフォン〔スマホ〕 305
 スムストック 224
 3G 携帯 → 第3世代携帯
 西欧市場 76
 生活インフラ 291, 304, 309
 成型技術 125
 製鋼工程 116, 117
 生産管理 103
 生産プロセスの販売 126
 成熟産業 109
 製銑工程 113, 117
 製造業 4
 製造小売 → SPA
 生損保一体型保険 264
 成長戦略 337
 政府介入 177, 181
 生命保険〔生保〕 252, 260, 266
 製油所 → 石油精製工場
 清涼飲料水 29
 精錬工程 117
 世界同時不況 73
 積滞解消 90
 石油化学工業 132, 138
 石油化学コンビナート 136, 146
 石油危機 6, 71, 90, 120, 157, 218
 ——のトラウマ 158
 石油企業
 ——の過多・過小 177, 180
 下流——の組織能力 183
 上流——の過多・過小 180
 石油業法 176, 181
 石油系の原料 130
 石油産業 171
 ——の下流部門 175
 ——の上流部門 175
 ——の上流部門での水平統合
 183
 ——の上流部門と下流部門の分断
 175, 185
 日本の——の脆弱性 175
 石油精製業 136, 171
 石油精製工場〔製油所〕 132, 172
 石油製品の需要 171
 設計の簡素化 73
 設備稼働率〔操業度, 操業率〕 93,
 98, 139, 172, 212
 設備投資 119
 ——主導型の成長 232
 設備能力の削減 139
 セレクトショップ 57
 ゼロエミッション 160
 全国自動即時化 90
 先進国市場 76
 選択と集中 102
 専門経営者 334
 専門商社 194
 専門店 52, 56, 57
 レディース—— 53
 操業度〔操業率〕 → 設備稼働率
 総合酒類(メーカー) 35, 42, 43
 総合商社 193, 204

—の多様な機能 193
総合食品 43
総合電機メーカー 87
装置産業 172, 210, 212, 259
送電 163
粗鋼生産量 110
素材産業 130
損害サービス 257
損害保険〔損保〕 252, 253
—会社の経営の安定化 255
—業の装置産業化 259
—系生保 267
—の大衆化 253
損害率 255, 256

●た 行

第一次産業 4
第1世代〔1G〕携帯 292
第1期住宅建設5箇年計画 217
耐久消費財 88
第3期住宅建設5箇年計画 219
第三次産業 4
第3セクター鉄道 276, 277
第3世代〔3G〕携帯 301, 302
大衆消費社会 88
耐震補強 221
第2期住宅建設5箇年計画 217
第二次産業 4
第2世代〔2G〕携帯 298, 300
大ブロックリング工法 117
太陽光発電（システム） 226, 227
代理店 257, 260
大量消費・大量販売体制 89
多角化 88, 89, 102, 121, 139, 218,
221, 283, 319
宅地開発 216
宅配便 275
風揚げ地帯方式 156
多国籍商社 198
多種目総合販売 260, 264

多様化 12, 30, 36, 37, 40, 72, 267,
317, 321
短期的利益の追求 334
炭素繊維 147
端末売切り制 297, 298
端末小型化競争 296
地域活性化 146
地域〔地方〕交通（問題） 280,
285, 286
チェルノブイリ原発事故 159
地下鉄 281
地球温暖化問題 →環境問題
知的財産権の管理 125
地ビール 38
チャンネル別営業 260
中期国債ファンド〔中国ファンド〕
242
中国市場 78
中小企業貸出し 247
超過利潤〔レント〕 238
長期総合保険〔長総〕 259
長期的視野 334
長期優良住宅 221, 222
長期優良住宅普及促進法 223
長距離輸送 272, 275
超小型モビリティ 75
超長期住宅先導のモデル事業 223
調理食品 11
直営店比率 59
直接金融 198
通信インフラ 291
通信機器（メーカー） 87, 89, 92
通信自由化 94, 294
通信方式 292, 298, 300, 302
積立型保険 242, 259, 260
積立ファミリー交通傷害保険〔積フ
ァ〕 260
低価格志向 40
低価格車 79
定期預金 242

- 提携 78, 80, 82, 88, 91, 102, 185
 低成長期 2
 停電 163
 低利益〔低収益〕体質 23, 181
 適債基準 240
 デザイナーズ・ブランド 53
 デジタル 96
 鉄鋼業 109
 鉄鋼合理化計画 119
 鉄道(会社) 271, 276
 鉄道車両製造 287
 テーブル・ファイア事件 255
 テレコム・バブル 302
 テレビアニメ 316
 テレビ事業 97
 転換社債 240
 電気事業再編成 153, 155
 電気事業法 156
 電気通信事業(者) 95, 294
 電気鉄道 281
 電機・電子産業 87, 96, 140
 電気料金の改定〔値上げ〕 157, 158, 161
 電気冷蔵庫 17, 33
 電源開発 88
 電源構成 157, 162, 168
 電源三法 158, 166
 電子機器 98
 電子材料 137, 140
 電子部品 87
 電子マネー 285, 304
 電車型特急貨物列車 287
 電子レンジ 18
 電電ファミリー 90
 店舗規制 235
 電力会社間の競争 157, 162, 164, 166
 電力関連施設の立地難 158
 電力業 91, 102, 152, 281
 電力国家管理 152, 155, 156
 電力自由化 159, 161, 165
 電力投資 88
 電力統制私見 155
 電炉法 113, 117
 電話機 95
 東京オリンピック 18
 東京ガールズコレクション〔TGC〕 62
 東京電力・福島第一原子力発電所事故 100, 151, 161
 投資銀行 204, 249
 投資抑制メカニズム 336
 独占禁止法 36
 特定産業構造改善臨時措置法 139
 特定石油製品輸入暫定措置法〔特石法〕 178, 181
 特定地方交通線 280
 特約 264
 都市銀行 231, 235
 ——の収益構造 248
 トータル・コーディネート 51, 54
 トップパー 172
 トヨタ生産方式 70
 ドライ戦争 37
 トランジスタ 90
 取引先企業の救済 237
 トレード・ビジネス〔トレーディング〕 201, 204, 205
- な行**
- 内航海運 275
 中食市場 18
 ナショナル・フラッグ・オイル・カンパニー 174, 180, 186
 ナショナル・ブランド〔NB〕 24
 ナフサ 132
 生ビール(化) 35, 36, 39
 二酸化炭素〔CO₂〕の排出(量) 77, 118, 126, 147, 160, 287
 2G携帯 →第2世代携帯

二次使用権 314
 二次流通 315
 二世帯住宅 225
 日米半導体協定 94
 日産リバイブル・プラン 81
 ニッチ 141, 143, 144
 200年住宅 223
 日本の経営 333
 —の再構築 336
 新型— 337
 日本ブランド車 76, 78
 人キロ 272
 燃費規制 76
 燃料電池車 77
 農林水産業 4
 ノンアルコールビール 40
 ノンマリン 253

●は 行

賠償責任保険 260
 ハイテン 125
 配電統合〔第二次電力国家管理〕
 155
 ハウス55計画 219
 ハウスマヌカン 54
 薄利体質 23
 派遣販売員（制度） 48, 49, 54
 バックエンド問題 167, 168
 発送電分離 162
 発電 163
 発展のダイナミズム 6
 発電量 88
 発泡酒 38
 バブル 242
 —崩壊 72, 335
 著作権管理 319
 著作権ビジネス 313, 320, 322
 番号ポータビリティ〔MNP〕 306
 半導体 90, 94, 99, 134
 販売チャネルの多様化 267

販売網 35, 89
 東日本大震災 20, 74, 151, 161
 ビジネス・モデル〔ビジネス・システム〕 101, 211, 282
 ヒット商品 101
 百貨店 47, 48, 56
 ビール（産業） 31, 43
 —系飲料 43
 —需要の拡大 32
 貧栄養化海域 146
 ファッション 47
 ファッション・ショー 62
 フィーチャーフォン 308
 付加価値競争 101
 付加価値生産（額） 132, 146
 付加保険料 261
 福島第一原子力発電所事故 →東京電力・福島第一原子力発電所事故
 服装 47
 ブタジエン 143
 物価高騰 195
 不動産関連融資 243
 不燃組立住宅 210
 部品共通化 73
 プライベート・ブランド〔PB, 自主企画商品〕 24, 56
 —比率 57
 プラザ合意 72, 121
 フラット35 225
 プラットフォーム 305, 309
 不良債権問題 243
 フルライン戦略 38
 プレキャスト・コンクリート工法
 210
 プレハブ住宅（産業） 209, 212
 分割民営化 280
 分散型電源 162, 164
 分担率 272
 平炉メーカー 119
 放映期間の短縮化 326

放映権料 316
貿易摩擦 71, 93, 94, 120
方向性電磁鋼版 125
法人預金 235
北米市場 76
保険(業) 242, 252
——の公共性 255
保険会社の経営 252
保険金不払問題 262
保険商品 252
保険料 261
保険料率 255
——の自由化 261
ホテル事業 284
ポパール 134, 141

●ま 行

マスキー法 71
マルチメディア環境 302
漫画映画 316
マンガ家 328
マンション・メーカー 54
水メジャー 145
ミニスカート 50
みゆき族 51
民営公益事業 153, 156
民間活力 153, 157, 159, 165, 167
民 需 91
民族系企業 180
民 鉄 →私鉄
無担保社債 240
無糖飲料 30
メインバンク関係 247
メインバンク・システム 237, 241
メガバンク 245, 248
メジャーズ 174, 176
メンズ市場 51
木質パネル接着工法 215
木造在来工法 209, 212
モータリゼーション 256, 272, 285

モーダル・シフト 287
モデルチェンジ 72
元受正味保険料 256
モニタリング 237
モバイル・コマース 291, 306, 309
モバイル・コンテンツ 291, 306,
309
モバイル・コンピューティング
301

●や 行

有価飲料 30
誘客装置 323
誘導品 132, 136
油主炭従 157
輸 出 87, 92, 93
——自主規制 71, 120
輸送トン 275
輸送トンキロ 275
輸送量 272, 274
ユニット住宅 216
容器の多様化 36

●ら・わ 行

ライセンサー 314, 326
ライセンシー 314, 326
ライセンシング・オブ・ザ・イヤー
313
リアルクローズ 62
リアル・コマース〔実物取引〕 305
リサイクル部品使用特約 265
リスク・コンサルティング 264
リストラクチャリング 121
リテール業務 247, 249
リフォーム事業 226
リーマン・ショック 76, 222, 263
流通マネー 291
料率算定団体 255
旅 客 272
臨海型製鉄所 119

冷凍餃子中毒事件	20	連続铸造	120
冷凍食品（事業）	11, 14	ロイヤリティ〔版權料〕	314
歴史的コンテクスト	5	労使関係	333
列車予約システム	271	路線の廃止	286
レディース市場	50	ワンソース〔コンテンツ〕・マルチユース	314
レーヨン工業	202		

● 人名および企業・商品名等索引 ●

● アルファベット

ADO [全日本デパートメントストアーズ開発機構]	50	GSM	298, 305
Android	305-308	H&M	57, 63
au	300, 306	Harrisons & Crosfield	198
BHP ビリトン	124	IBM 1401	258
BlackBerry	306	iD [アイディ]	305
BMW	78, 82	IDO [日本移動通信]	295, 296, 299, 300, 303
Booker McConnell	198	IMT-2000	302
cdmaOne 方式	300, 303	INAX	226
CDMA2000 方式	302-304	Inchcape	198
DCMX	305	INPEX [国際石油開発]	184
DDI [第二電電]	95, 294-296, 299, 300, 303	INPEX 帝石 [国際石油開発帝石ホールディングス]	184, 185
DRAGON BALL	319, 325	iPhone	101, 305-307
Dr. スランプ	319	IS-95	300
D'URBAN [ダーバン]	52	iTunes	101
EC サイト	60	i アプリ	301
Eni	184	i モード	291, 301, 303-306, 309
FeliCa [フェリカ]	304	JA 北信州みゆき 幻の米	321
FFA インターナショナル	19	J. D. パワー・アンド・アソシエーツ	68
FOMA	303, 304	JFE スチール	111, 113, 118, 122
FOREVER21	63	JR	276-278, 280, 283, 284, 299
GAP	53, 56, 57, 63	JR 貨物 [日本貨物鉄道]	277, 278, 287
GE [ゼネラル・エレクトリック]	88, 101	JR 九州 [九州旅客鉄道]	277, 280, 288
GHQ [連合国最高司令官総司令部]	154, 156, 255	JR 四国 [四国旅客鉄道]	277, 280
GM	73, 78, 81, 82, 91	JR 東海 [東海旅客鉄道]	277, 283, 287

- JR 西日本〔西日本旅客鉄道〕 277, 283, 284
- JR 東日本〔東日本旅客鉄道〕 276, 277, 283-285, 288, 304
 —総合車両製作所 287
 —新津車両製作所 287
- JR 北海道〔北海道旅客鉄道〕 276, 280
- J-SH04 302
- JSR 134, 136, 137, 140
- JTB 東京法人 322
- JUN 51
- JX 日鉱日石エネルギー 136, 180
- JX ホールディングス 172
- J-フォン 302
- KDD 300
- KDDI 300, 301, 303, 304
- LINE 309
- LIXIL 226
- Lonrho 198
- MS&AD インシュアランスグループ 263
- nanaco 285
- NEC →日本電気
- NEC エレクトロニクス 100
- NEC カシオモバイルコミュニケーションズ 308
- NET 318
- NEWDAYS 284
- NGP〔日本自動車リサイクル事業協同組合〕グループ 265
- NKSJ グループ 263
- NTT〔日本電信電話〕 94, 95, 294-297
- NTT 大容量〔HiCAP〕方式 294-296
- NTT ドコモ〔エヌ・ティ・ティ移動通信網, ドコモ〕 291, 297, 299-307
- NTT 方式 292
- ONE PIECE〔ワンピース〕 313, 314, 320-323, 325, 327
- PDC 方式 299, 300, 302
- RCR STD-27 299
- SBI アクサ生命 267
- Suica 284, 304
- TACS 方式 294-296
- TDK 240
- TDMA 方式 298, 299
- TDY アライアンス 226
- TOPS グループ 219
- TOTO 226
- TZ-802B 294, 296
- TZ-803B 296
- TZ-804 296
- UCC 上島珈琲 30
- UFJ 銀行 200, 201
- UFJ グループ 245
- UFO ロボ・グレンダイザー 318
- VAN 51
- W-CDMA 方式 302-305
- WH〔ウエスチングハウス〕 88, 91, 101
- Windows Phone 306
- YKKAP 226
- ZARA 53, 57, 63

●あ行

- あいおい損害保険 261, 263-265
- 赤福 21
- 旭化成 130, 136, 137, 144, 216
- 旭化成ホームズ 224, 225
- アサヒグループホールディングス 42
- アサヒ生ビール 37
- アサヒビール(社名)〔アサヒ〕 31-37, 39, 40, 42
- アサヒビール(商品名) 33
- 朝日麦酒 29
- アサヒ本生 39

- 味の素 18, 19, 42
味の素冷凍食品 23
アストンマーチン 81
アセラリア 111
安宅産業 195, 197, 237
アップル 98, 305, 306
アデンダ 50
アパクロンビー&フィッチ 63
アーバンリサーチ 57
阿部慎也 321
アメリカ通商代表部 295
荒木飛呂彦 328
荒蒔康一郎 41
アルセロール 111
アルセロール・ミタル 111, 112
アルベット 111
イオン 24, 162, 226
池田勇人 215
石水勲 21
石屋製菓 21
いすゞ 82
伊勢丹 50
磯野長蔵 34
伊丹敬之 109
いちご電車 287
市田 49
出光興産 136, 144, 172, 180, 186,
187
出光佐三 187
出光商会 187
伊藤忠商事 60, 194, 195, 197, 201,
203
伊藤忠丸紅鉄鋼 201
稲盛和夫 294, 295
イラン化学開発 196
イラン国営石油化学 196
イラン・ジャバン石油化学〔IJPC〕
196
岩井産業 194, 195
インディテックス 63
インテル 99
インドネシア石油 184
ヴァーレ 124
ヴァンヂャケット 51
ヴィアイン 284
ウエスチングハウス → WH
ウォークマン 93, 101
ウジミナス 122
宇宙戦艦ヤマト 324
宇部興産 216
永大産業 215, 216, 218, 237
エヴァン・ピコン 50
エキナカ〔エキュート〕 284, 285
エクソンモービル 180
エコール・ポリテクニーク 81
エス・バイ・エル 224, 227
エディオオン 227
エヌ・ティ・ティ移動通信網
→ NTT ドコモ
エネルギー懇談会 176
榎本俊一 204
エビスビール 33, 34
エフモード 60
エリクソン 302, 303
エルピーダメモリー 99
欧州電気通信標準化機構〔ETSI〕
298
欧州郵便電気通信主管庁会議
〔CEPT〕 298
大賀 52
狼少年ケン 316, 317
大川博 316
大蔵省 234, 235, 239, 245, 255
大阪朝日新聞社 282
大阪麦酒 31
大林ハウジング 216
大原社会問題研究所 141
大原美術館 141
大原孫三郎 141
大宮庫吉 34

- 岡山電気軌道 286
 沖電気 87, 90
 沖縄電力 153
 おサイフケータイ 291, 304-306
 尾田栄一郎 313, 314, 328
 小田急電鉄 277, 281, 283
 —多摩線 282
 小田急百貨店 50
 小田原急行鉄道 281
 オバマ, B. 77
 おもちゃ電車 287
 オールドネイビー 63
 オンワード樫山〔オンワード〕 48-
 52, 56, 59
- か行**
- 花王 130
 カシオ日立モバイルコミュニケーションズ 308
 神奈川臨海鉄道 278
 金子直吉 202
 兼松 194, 195, 197, 200
 兼松江商 195, 237
 河北鋼鉄集団 111
 ガールズウォーカー〔GW〕 60, 62
 カルテックス 178
 カルピス 42
 川久保玲 54
 川崎製鉄〔川鉄〕 113, 117, 119
 河内銀行 235
 邯鋼集団 111
 関西セルラー 295
 関西電力 153, 157, 295
 北スマトラ海洋石油資源開発 184
 機動戦士ガンダム 324, 325
 鬼怒川水力電気 281
 紀ノ国屋 285
 木下産商 195
 キャビン 53
 キャラクター・データバンク 313
- 九州新幹線 277, 280
 九州電気 155
 九州電灯鉄道 155
 九州電力 153, 162
 京セラ 226, 294
 キリン—番搾り生ビール 38
 キリングループ 41
 麒麟淡麗〈生〉 39
 キリンビール(社名)〔キリン〕
 31-36, 38-42
 キリンビール(商品名) 33, 34
 キリンびん生 36
 キリンフリー 40
 キリンホールディングス 41
 キリンラガービール 37, 39
 銀河鉄道999 324
 銀座線 281
 金線サイダー 29
 近鉄〔近畿日本鉄道〕 277, 281
 キン肉マン 319
 金麦 41
 金融庁〔金融監督庁〕 201, 245
 クアルコム 300, 302, 303, 305
 グーグル 305
 葛原猪平 15
 クボタハウス 216, 221
 くまのプーさん 325
 熊本市交通局 277
 クライスラー 80, 82
 倉敷絹織 141
 倉敷紡績 141
 倉敷レイヨン 141
 クラレ 134, 141, 142
 クリスチャン・ディオール 48
 グレートマジンガー 318
 グロビウス, W. A. G. 210
 黒部川第四発電所 157
 京王電気軌道 281
 京王電鉄〔京王帝都電鉄〕 277,
 281, 283

—相模原線 282
京王遊園 283
京急電鉄 277
経済産業省 225, 327
—商務情報政策局文化情報関連産業課 328
—製造産業局 211
京成電鉄 277
京阪電気鉄道 277, 281, 283
京浜急行電鉄 281
京浜地下鉄道 281
京浜電気鉄道 281
ゲッティ・オイル 178
ケロロ軍曹 325
建設省 214, 216, 217, 219
建築生産近代化促進協議会 216
小岩井乳業 41
興亜火災 261
興銀 →日本興業銀行
江商 194, 195
江蘇沙鋼集団 112
神戸工業 90
神戸製鋼所 113, 120, 122
国際電気通信連合〔ITU〕 302
国鉄 →日本国有鉄道
国土交通省 223, 275, 286
国連 302
小篠弘子 53
小嶋光信 286
コスモ石油 172, 180
こだま 279
小林一三 282
小堀住研 216
コムサイズム 60
コムデギャルソン 54
コレット 50
ゴーン, C. 81
コンビナート高度統合運営技術研究組合 143

● さ 行

埼京線 288
相模鉄道〔相鉄〕 277, 281
佐川急便 287
ザ・キッス 321
佐久間ダム 157
サークルKサンクス 24
佐治敬三 35
サッポロ飲料 42
サッポロ〈生〉黒ラベル 38
サッポロビール(社名)〔サッポロ〕
31, 33-35, 38, 40-42
サッポロビール(商品名) 33, 34
札幌麦酒 31
サッポロホールディングス 42
サーブ 81
ザ・プレミアム・モルツ 41
サムスン電子 97, 99, 100
三愛 53
サンウエーブ工業 226
産業革新機構 100
三紫 52, 53
山東山孚日水有限公司 19
サントリー 31, 34, 35, 38, 40-42
サントリービール〈純生〉 35
サントリーホールディングス 41
サンミゲルビール 42
三陽商会 50, 51, 59
三洋電機 101, 221
三洋ホームズ 221
三和銀行 237
ジェイアイエヌ 321, 323
ジェーンモア 50
四国電力 153
資生堂 130
シブス 57
シトロエン 77
渋沢栄一 137
島田俊平 21

- 島袋光年 325
 清水建設 219
 自民党携帯電話問題懇話会 309
 シーメンス 101
 ジャガー 81
 ジャカルタ首都圏鉄道会社 288
 シャープ 87, 96, 98, 101, 302
 写メール 302
 上海宝钢 112
 集英社 314, 321, 322
 週刊少年ジャンプ 319-321, 325, 329
 衆議院物価問題等に関する特別委員会 195
 住生活グループ 226
 住宅金融公庫 210, 214, 216, 224
 住宅金融支援機構 214, 224
 充電式 EVOLTA ワンピース パージ
 　　オン 321
 松竹 324
 昭和シェル石油 172, 180
 昭和電工 136
 ジョジョの奇妙な冒険 328
 ショートメールサービス 301
 ショルダーホン 292
 白い恋人 21
 白木屋 283
 信越化学工業 130, 134, 136
 新エネルギー・産業技術総合開発機構
 　　〔NEDO〕 126
 新幹線 279
 新世紀エヴァンゲリオン 325
 新日軽 226
 新日鉱ホールディングス 172
 新日鐵住金 113, 122, 125
 新日本製鐵〔新日鐵〕 111, 113, 118, 125, 219
 新日本石油 172
 スキンカリオール・グループ 42
 スズキ 82
 鈴木商店 194, 202
 鈴丹 53
 鈴屋 53
 スタイルライフ 60
 スタートトゥデイ 60
 ストップ!! ひばりくん! 319
 スーパードライ 36, 37, 39
 すばる 321
 スーパーレールカーゴ 287
 住友海上 256, 262
 住友化学 136, 138, 144, 146
 住友銀行 37, 235, 237
 住友金属工業 113, 118, 120
 住友商事 194, 195, 201, 203
 住友林業 224
 スリーエフ 24
 スリーマイル島原子力発電所 159
 ゼイヴェル 62
 西武鉄道 277
 西武百貨店 50
 積水化学工業 215, 216, 224, 226, 227
 セクスイハイム 216, 226
 積水ハウス 216, 224
 セクスイハウス A 型 215
 石油公団 177, 178, 184
 石油連盟 187
 セシール 61
 ゼネラル・エレクトリック → GE
 セブン&アイ・ホールディングス 24, 284, 285
 セブントーション 321
 全国中等学校優勝野球大会 282
 戦災復興院 213
 千趣会 61
 創映社 318
 総合資源エネルギー調査会石油分科会
 　　石油部会石油市場動向調査委員会 171
 双日 201

創通 325
総務省 298
そごう 50
ゾゾタウン 61, 64
ソニー 87, 89, 93, 96, 240, 304
ソフトバンク 305, 306
損害保険料率算定会 255
損保ジャパン 262, 263

●た 行

第一勧業銀行 245
第一銀行 237
ダイエー 17
大栄住宅 216
ダイカスト・マジンガー Z 318
大建工業 226
大正海上 256
大成建設 216
ダイソン 101
タイドウォーター 178
大東京火災 261
第二電電 → DDI
大日本麦酒 31, 33, 34
ダイハツ 82
大丸 48, 50
ダイムラー [ダイムラーベンツ]
78, 80, 82
ダイムラー・クライスラー 81, 82
大洋漁業 16, 17
大和銀行 237
大和ハウス工業 214, 216, 224
高島屋 48, 50
高島屋飯田 194
宝酒造 34, 35
宝塚唱歌隊 282
タカラビール 34
竹中工務店 219
宅急便 275, 276
田中隆之 205
たま駅長 287

たま電車 287
玉屋 53
チェルノブイリ原子力発電所 159
中国電力 153, 162, 168
中部電力 153, 168, 295
超LSI技術研究組合 94
超電磁ロボ コン・バトラー V 318
超保険 264
千代田火災 256, 261
通商産業省 [通産省] 70, 217, 219
ツーカーセラー 299, 300
ツーカーホン 299, 300
塚本商事 49
津軽海峡線 [青函トンネル] 280
燕 278
帝国人造絹糸 202
帝国石油 184
帝国ホテル 18
帝都高速度交通営団 [営団地下鉄]
277, 281
ディノス 322
テキサコ 178
デジタルツーカー 299, 300, 302
デジタルホン 299, 302
デジタル・ムーバ 299, 301
デジタル・ムーバ501i 301
鉄道省 156
鉄腕アトム 316, 317
テーブルマーク 23
テレビ朝日 324
電気化学工業 143
電気事業再編成審議会 155
電源開発 152, 157
電電公社 → 日本電信電話公社
電波システム開発センター [RCR]
299
電力中央研究所 155
東亜石油 172
トウイギー 50
東映 316

東映アニメーション 314, 320, 322,
325-327
東映動画 316, 317, 319
東海銀行 237
東海道新幹線 271, 280
東急車輛製造 287
東急電鉄 277, 281, 283
東京海上 252, 256, 258, 262-264
東京銀行 237
東京高速鉄道 281
東京市 281
東京スタイル 50
東京製鐵 118
東京大学工学部総合研究機構俯瞰工学
部門 328
東京地下鉄〔東京メトロ〕 277
東京地下鉄道 281
東京通信工業 89, 90
東京電力 151-153, 161-163, 165-
168, 295
東京都交通局 277
東京三菱銀行 200, 245
東京臨海高速鉄道 322
唐鋼集団 111
東芝 87-89, 91, 94, 100, 101, 288
東芝住宅産業 216
東ソー 136
東通 195
東通発電所 160
東都銀行 235
東燃化学 136
東燃ゼネラル石油 180
東武鉄道 277, 283
東武動物公園 283
東邦電力 154, 155
東北新幹線 280
東北新社 318
東北電力 153, 160, 163, 168
東洋エクステリア 226
東洋工業 237

東洋紡 145
東洋棉花 194, 195
東洋レーヨン 202
東レ 145
同和火災 261
トクヤマ 136
ドコモ → NTT ドコモ
トステム 226
となりのトトロ 325
戸畑冷蔵 15
トーマン 194, 197, 200
トヨタグループ 200
トヨタ自動車〔トヨタ〕 68-70,
72-74, 77-82, 221, 240, 295
トヨタ自販 256
豊田通商 197, 200
トヨタホーム 221, 224
ドラえもん 325
トリコ 325
ドロン, A. 52

●な行

永井豪 317
永谷亜矢子 62
名古屋鉄道〔名鉄〕 277
ナショナル共栄会 89
ナショナル住宅建材 216
ななつ星 in 九州 287, 288
ナノ・ユニバース 57
南海鉄道 281
南海電気鉄道〔南海電鉄〕 277,
286
——貴志川線 286
ニ科尔 53
ニシキ 52
西日本鉄道〔西鉄〕 277
日動映画 316
日動火災 262
ニチメン 194, 197, 201
日綿実業 195

- ニチメンメディア 60
 ニチレイ 23
 日魯漁業 16
 日経BPコンサルティング 291
 日産化学工業 137
 日産火災 262
 日産財閥 137
 日産自動車〔日産〕 69, 70, 72, 73,
 78, 81, 82, 137, 299, 300
 日商 194, 195
 日商岩井 195, 197, 201
 日新火災 263
 ニッセイ損保 261
 ニッセイ同和損保 261, 263
 日石三菱 178, 180
 日東電工 141, 145
 ニッポンビール(社名) 31
 ニッポンビール(商品名) 34
 ニトリ 227
 日本移動通信 →IDO
 日本火災 255, 261
 日本銀行 239
 日本経済新聞社産業地域研究所
 325
 日本原子力発電 152, 168
 日本興亜損保 261, 263
 日本鋼管〔NKK〕 113, 120, 195,
 216
 日本興業銀行〔興銀〕 237, 245
 日本合成化学 134
 日本合成ゴム 137
 日本高速通信〔TWJ〕 95, 295
 日本国土開発 216
 日本国有鉄道〔国鉄〕 273-280,
 282, 283
 日本サンライズ 324
 日本自動車工業会 75
 日本車輛製造 287
 日本住宅公団 214
 日本水産 16, 19, 23
 日本製鐵 113
 日本石油 178
 日本石油化学 138
 日本鉄道 278
 日本テレコム〔JT〕 95, 299, 300
 日本電気〔NEC〕 87, 90, 94, 99,
 296, 297, 303, 308
 日本電信電話 →NTT
 日本電信電話公社〔電電公社〕 89,
 90, 92, 94, 95, 292, 294, 298
 日本動画協会 327
 日本道路公団 295
 日本特殊鋼 237
 日本放送電 152, 281
 日本ビクター 93
 日本麦酒 31
 日本プレスコンクリート工業 216
 日本貿易会 196, 204, 205
 日本民営鉄道協会 277
 日本綿花 194
 日本冷蔵 16
 日本冷凍食品協会 14, 17, 19
 農水省 13
 ノキア 302
 のぞみ 280
 のどごし〈生〉 40, 41

●は行

- ハイアール 102
 パイプハウス 214
 ハウステンボス 322
 バウハウス 210
 博多電灯軌道 155
 白蛇伝 316
 橋本龍太郎 244
 八景島シーパラダイス 323
 ハートフルリサイクル 265
 パナソニック 87, 96, 321
 パナナ・リパブリック 63
 パナホーム 224, 227

- ハマー 81
 林兼商店 15, 16
 バヤリース 29
 バル 57
 阪急職業野球団 282
 阪急電鉄〔阪急〕 277, 281, 282, 283
 阪急百貨店 283
 阪急マーケット 283
 阪神電気鉄道 277
 バンダイ 317
 バンベール 50
 ピエール・カルダン 48
 ビギグループ 63
 樋口廣太郎 37
 肥薩おれんじ鉄道 277
 ビジネスセレクトローン 247
 日立製作所 87-91, 94, 99-101
 ビーターラビット 325
 ビックカメラ 227
 日野自動車 82
 ビームス 57
 百田尚樹 187
 現代自動車 79, 81
 ひらかたパーク 283
 平野水 29
 ヒロココシノ 53
 ファイブフォックス 59, 60
 ファミリーマート 24
 フィアット 77, 81
 フォード 78, 81, 82
 福島第一原子力発電所 151, 152, 159-167
 福博電気軌道 155
 富士銀行 235, 237, 245
 不二越 237
 富士重工 72, 81, 82
 富士製鐵 113, 120
 藤瀬半兵衛 29
 富士通 87, 90, 94, 296, 303
 フジテレビ 314, 317, 318, 324
 富士フィルム 136
 不二家 21
 二子玉川園 283
 ブランディング 60, 62
 プリウス 77
 プリキユア 325
 プレハブ建築協会 216
 プレハブ建築懇談会 216
 ベイクルーズ 57
 ヘーベルハウス 137, 216
 ペリー, M. C. 29
 ベルメゾン 61
 ボーイング767 147
 ボーイング787 147
 ポイント 56
 北斗の拳 319, 325
 北洋銀行 21
 北陸新幹線 280
 北陸電力 153, 168
 保険契約の保険責任期間に関する特約 265
 ポスコ 110, 125
 ポッカ 42
 北海道拓殖銀行 21
 北海道電力 153
 ホテルメッツ 284
 ポピー 318
 ボルボ 81
 本四備讃線〔瀬戸大橋〕 280
 本田技研工業〔ホンダ〕 69, 72, 78, 240
 鴻海精密工業 97, 98

●ま 行

- マイクロタック〔MicroTAC〕9800X 296
 マイクロン・テクノロジー 99
 マイドル 50
 マガシーク 60

- マジンガー Z 317, 318
 松坂屋 50
 松下1号型 215
 松下通信工業 296, 303
 松下電器産業 89, 240
 松下電工 219
 松下電子工業 94
 マツダ 72, 81, 82
 松田光弘 53
 松永安左エ門 154-156
 マルス〔MARS〕 271
 丸善石油 237
 丸善石油化学 136
 マルハニチロ 23
 丸 紅 194, 195, 201, 288
 丸紅飯田 195
 ミサワホーム 215, 216, 219, 221,
 224
 ミサワホームO型 219
 三澤木材 215
 ミシュラン 81
 みずほグループ 245
 ミゼットハウス 214, 215
 溝口周次 256
 御園生等 195
 ミタル 111
 三井海上 262
 三井化学 136, 144, 186, 237
 三井銀行 235, 237
 三井グループ 196
 三井住友海上 262, 263
 三井住友銀行 247
 三井住友グループ 245
 三井住友フィナンシャルグループ
 304
 三井石油化学 138
 三井物産 194, 195, 199, 202, 203
 三井ホーム 224
 ミッキーマウス 325
 三 越 50
 三菱化学 130, 136, 144
 三菱銀行 237
 三菱自動車 81, 82
 三菱重工 91
 三菱商事 194, 195, 199, 201-203
 三菱石油 178
 三菱電機 87-89, 91, 94, 99-102,
 296
 三菱油化 138
 三ツ矢サイダー 29
 御堂筋線 281
 水戸岡鋭治 287
 ミートホープ 21
 ミニット・アジア・パシフィック
 321
 箕面有馬電気軌道 282
 ミレアホールディングス 262
 向ヶ丘遊園 283
 虫プロダクション〔虫プロ〕 316,
 317
 む つ 159
 ムーバ〔mova〕 296, 297, 301
 ムーバSH25li 302
 村井勉 37
 メタルワン 201
 メディアファクトリー 60
 モトローラ 295, 296
 モバイル Suica 304
 森永製菓 21, 317
 モルツ 38
- や行
- 安川雄之助 202
 安田火災 256, 262
 八幡エコンスチール 216
 八幡製鐵 113, 120
 山一證券 237
 ヤマダ電機 227
 ヤマト運輸 275, 276
 山本為三郎 35

山本耀司 54
勇者ライディーン 318
郵政省 295, 296, 298, 299
郵便局 276
優良ストック住宅推進協議会 224
ユジノール 111
ユナイテッドアローズ 57
ユニクロ 56, 57, 61, 62, 64
横浜高速鉄道 278
横浜市交通局 277
四つ橋線 281
読売テレビ 324

●ら 行

ライオンネイサン 42
ライフネット生命 267
ラウンドワン 322
リオ・ティント 124
りそな 245
リボンシトロン 29
リーマン・ブラザーズ 201
量産公営住宅推進協議会 216
両備グループ 286
リラックマ 325

臨時行政調査会 95
ルネサスエレクトロニクス 99,
100
ルネサステクノロジ 100
ルノー 81, 82
ルパン三世 325
レーガン, R. 71
レナウン 48-52
レナウンルック 50
レポルテ 50
レモン水 29
ローソン 24

●わ 行

ワイズ 54
ワイヤレステレホン 292
和歌山電鐵 286, 287
脇村義太郎 176
ワールド 56, 59
ワンピース → ONE PIECE
ワンピース米 プレミアムセット
322
ワンピース リミテッド・バイ・JINS
321

【編者紹介】

橘川 武郎 (きっかわ・たけお)
一橋大学大学院商学研究科教授

平野 創 (ひらの・そう)
成城大学経済学部准教授

板垣 暁 (いたがき・あきら)
北海学園大学経済学部准教授

日本の産業と企業
——発展のダイナミズムをとらえる

Dynamic Development of Key Industries and Firms in Japan 有斐閣アルマ

ARMA



2014年12月25日 初版第1刷発行

編 者 橘 川 武 郎
平 野 創
板 垣 暁
発 行 者 江 草 貞 治
発 行 所 株 式 有 斐 閣
会 社

郵便番号 101-0051
東京都千代田区神田神保町 2-17
電話 (03)3264-1315〔編集〕
(03)3265-6811〔営業〕
<http://www.yuhikaku.co.jp/>

印刷 株式会社理想社／製本 大口製本印刷株式会社／文字情報・レイアウト ティオ

© 2014, Takeo Kikkawa, So Hirano, Akira Itagaki.

Printed in Japan

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

★定価はカバーに表示してあります。

ISBN 978-4-641-22035-5

JCOPY 本書の無断複写(コピー)は、著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail:info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。